

JSAF外洋特別規定申告書<標準タイプ>

1/2

カテゴリ-3・モノハル

Mo3

<Version-1>

- ・この申告書はJSAF外洋特別規定の全てを包括している物ではない。
- ・規定本文全文を確認し、規定全ての条件に合わせて艇を準備して申告書に記入すること。

艇名

セール番号

当該レースにおける乗員数

複数日に渡るレースでレース毎に人数が変更される場合は最大人数を記載。

【重要】私はJSAF外洋特別規定全文と特に規定1.02、1.02.2、1.02.3にある<艇の責任者>に関してよく読んで理解し、ここにオーナーまたは艇の責任者であると宣言し署名します。また、インスペクションは単にガイドとして行われるものであり、インスペクターは何らオーナーまたは艇の責任者の完全にして無制限な責任を制限したり、削減させるものではない。

艇の責任者署名

艇の責任者氏名

(活字体で明記)

署名した日付

年 月 日

太線内は、インスペクションを実施する場合のみ使用

Aグループ(インスペクションを実施する場合、デッキ下バス上に提示する項目)

JSAF-OSR番号	確認内容(規定本文にて確認すること)	Yes/No
2.03.2	可動重量物は所定の位置に固定されているか?	
3.12	キールに載せたマストヒールは接しているか?	
3.23.5 f)	頑丈なバケツ2個	
3.28.1	エンジンは恒久的に取り付けられ、しっかりとカバーされているか?	
4.05	消化器2個	
4.07.1 a)	ハイパワーフラッシュライトと適切な予備品	
4.07.1 b)	フラッシュライトと適切な予備品	
4.08	救急マニュアルと救急キット	
[Mo3特記-9]		
4.09	フォグホーン	
4.10	レーダーリフレクター	
[Mo3特記-10]		
4.11	海図(電子海図だけではないこと)	
4.12	基本安全備品の収納表	
4.16	リギンカッター	
4.26.4 b) f)	ヘビーウェザージブ(装備されないリグの場合は除外)	
5.01.1	ライフジャケットの個数	
[Mo3特記-12,13]		
5.02.2	セーフティーハーネスとラインの個数	

インスペクター使用欄

Bグループ(インスペクションを実施する場合、デッキ上に提示する項目)

JSAF-OSR番号	確認内容(規定本文にて確認すること)	Yes/No	インスペクター使用欄
3.02.1	コックピットロッカーなどの開口部は荒天に備えて締め切れるか?		
3.08.4 b)	コンパニオンウェイハッチの閉鎖装置		
3.08.4 b) ii	ウォッシュボードの流れ止め		
3.14.2	ライフラインはピンと張られているか?		
3.23.4	ビルジポンプハンドルの流れ止め		
3.27	航海灯は予備を含めていつでも点灯試験ができるか?		
4.04	ジャックステイが使える状態になっているか?		
4.04.2 b) ii	ハーネスをクリップしたままでデッキを前後左右に動けるか?		
4.04.2 b) 5.02.5 b)	ワークステーションにおけるセーフティラインの固定可能数は適切か?		
4.10	レーダーリフレクターは水面から4m以上で使用できるか?		
4.15.1 b)	ラダーを使用しない操舵装置はテスト済みか?		
4.26.4 a) b)	ストームジブ(無い場合はヘビーウェザージブ)にジブシートを装着済みで常時使用可能か?		
4.26.4 c) g)	トリスルを搭載する場合、シートが装着済みで常時使用可能か?		

Cグループ

JSAF-OSR番号	確認内容(規定本文にて確認すること)	Yes/No	インスペクター使用欄
4.23	全ての信号焔を収納箱から出して確認したか?		
[Mo3特記-11]	信号焔の数は適切か?		
当該カテゴリー全て	申告項目以外含め規定全てを満たしているか?		

Dグループ

JSAF-OSR番号	確認内容(規定本文にて確認すること)	日付/場所・人数等	インスペクター使用欄
6.04.1	直近の落水者救助の日時と場所		
推奨項目	落水者救助訓練を何名の当該レース乗員に行っているか?		

太線内は、インスペクションを実施する場合のみ使用欄

インスペクターへ：各項目にチェックを入れ必要に応じて追加情報を記載し、艇の責任者に結果を示した後、可及的速やかにレース委員会へ返却すること。

実施日： 年 月 日 実施場所：

インスペクターからレース委員会への報告：

インスペクター署名

インスペクター氏名

(活字体で明記)